長岡造形大学

学生募集要項

一般選抜［前期日程］［中期日程］

2024年度

2024年度
長岡造形大学
一般選抜
［前期日程］［中期日程］
学生募集要項

目次

建学の理念について 3
アドミッション・ポリシー 3
一般選抜で求める人物像 4
１. 募集人員 4
２. 出願資格 4
３. 出願日程 4
４. 出願手続 5–6
５. 出願についての諸注意 7
６. 試験日程・選抜方法等 8
７. 一般選抜　科目選択・配点表 9
８. 出願書類・試験科目インフォメーション 10
９. 面接（中期日程）時に作品を持参する場合の注意事項 11
10. 受験についての諸注意 11–12
11. 合格発表 12
12. 入学手続 12
13. 初年度納付金 13
14. 個人成績の開示 14–16
・ 個人別成績開示申請書
15. 試験会場案内 17
長岡造形大学入学試験出願資格認定審査要項 18–19
一般選抜模擬問題 20–35

出願書類（印刷して使用してください）

・ 様式１　一般選抜［前期日程］自己アピール用紙

個人情報の取扱いについて

出願時に提出いただいた個人情報は、入試実施、合格発表、入学手続、入学者選抜の調査・研究及びこれらに付随する業務のために利用します。

なお、入学者のみ、入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料等減免・奨学金申請、保護者会等）、学費収納関係の業務のために利用します。

また、各種業務の利用の際、一部の業務を外部委託することがあります。この場合、受託者には個人情報の保護を義務づけます。

建学の理念について

建学の理念

造形を通して真の人間的豊かさを探求し、これを社会に還元することのできる創造力を備えた人材を養成する。

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

長岡造形大学造形学部は、造形を通して真の人間的豊かさを探求し、これを社会に還元することのできる創造力を備えた人材を養成します。この実現のために、次の能力を身に付け、学則に定める卒業要件を満たした者に、卒業を認定し、学士（造形）の学位を授与します。

・ものごとの本質を捉え、創造するための「観る力」
・思いをかたちにするための「つくる力」
・思いを共有し、協働するための「聴く力」と「伝える力」
・変化や多様性に対応できる知識・技能をそなえた「専門力」
・人、社会、自然及び倫理観を支える幅広い「普遍的な教養」

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

長岡造形大学造形学部では、卒業認定・学位授与の方針に示す能力を身に付けるため、教養科目及び学部共通・学科共通・卒業研究に区分する専門教育科目を体系的に編成し、以下のとおりカリキュラムを実施します。

・初年次は、観る力とつくる力を支える「造形・表現としてのデザイン」と「問題発見・解決プロセスとしてのデザイン」を基礎から修得する授業科目を実施します。あわせて、人間形成及びデザインの学修に必要な知識を広げ、素養を高めるための教養科目を実施します。
・２年次は、１年次後期から引き続き、前期に専門分野に関する知識・技術を幅広く修得し、軸足となる専門性を見い出す授業科目を実施します。後期は、それを基に能動的な学修を通して専門性を高める授業科目を実施します。
また２年次からは、表現を通して適切に伝える力を実習・演習にて身に付けるとともに、コミュニケーション能力を養いながら地域と協働し課題の解決を目指すプロジェクトや社会・企業等で実務に取り組む地域・社会連携系の授業科目を実施します。
・３年次は、実践的な授業を通して、専門的技能を高めるとともに、自らが設定する課題に対し、その達成に向けて応用的に取り組む授業科目を実施します。
・４年次は、これまで修得した知識及び専門的技能を統合し、広い視点から専門性を探究するとともに、豊かな創造性を発揮し取り組む卒業研究を実施します。
・各授業科目は、シラバスに記載する達成目標の達成度に従い、厳正な成績評価を実施します。

入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

長岡造形大学造形学部では、建学の理念、卒業認定・学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針を理解した者で、次の資質・能力及び意欲を持つ人物を広く求め、入学者選抜により受け入れをします。

・造形に対して強い好奇心を抱いていること
・社会の多様な姿に向き合い、主体的に創造しようとする強い気持ちを持っていること
・基本的な学力や表現力を備えていること
・教育課程にて将来に向けた能力を身に付け、やり遂げる意欲を持っていること

一般選抜で求める人物像

本学のアドミッション・ポリシーを理解し、目的意識を持って本学入学を強く希望する者で、学力、発想力、表現力、描写力、構想力に秀でた能力を有する人物。

1. 募集人員

学部	学科	前期日程人数	中期日程人数
造形学部	デザイン学科	65	20
	美術・工芸学科	13	4
	建築・環境デザイン学科	22	6
計		100	30

※募集人員には下記の優先枠があります

- 長岡地域定住自立圏（長岡市、小千谷市、見附市、出雲崎町）内高等学校在籍（卒業）者または長岡地域定住自立圏在住者 ..... 前期日程　4人
  ..... 中期日程　2人

2. 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ令和6年度大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験した者

(1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2024年3月修了見込みの者

(3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者

(5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者

(6) 文部科学大臣の指定した者

(7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達する者

(8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(9) 本学において、個別の入学審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

3. 出願日程

日程	出願登録期間（インターネットのみ）	検定料支払期限	出願期間
前期日程	2024年1月19日（金）から2月2日（金）13:00まで	出願登録翌日の23時59分まで ※出願期間最終日及び最終日前日に出願登録した場合は、出願期間最終日の15:00まで	2024年1月22日（月）から2月2日（金）17:00まで
中期日程			

※出願書類は出願期間最終日17:00本学入試広報課必着（出願書類に不備のある場合は受理されません）

4. 出願手続

（1）インターネット出願

出願は「インターネット出願」のみです（紙冊子の願書はありません）。

出願の流れは以下のとおりです。

必要な書類の準備 → アカウント作成・出願登録 → 入学検定料支払い → 出願書類の郵送

出願は、出願登録と入学検定料の支払いのみでは完了しません。必ず、出願期間内に、出願書類一式を本学入試広報課まで郵送（簡易書留・速達）してください。

※インターネット出願の詳細については、本学 HP「入試情報」内の「インターネット出願について」をご覧ください。
上記 HP 内に、出願方法の詳細が確認できる「インターネット出願ガイド」、アカウント作成・出願登録を行う「インターネット出願登録サイト」を掲載しています。

（2）出願書類等

ア　事前に準備するもの

①自己アピール用紙 ［前期日程のみ］	□ 本要項巻末の用紙（様式 1）を印刷して使用してください。 □ 自己アピール内容を 1 枚にまとめ、氏名等を記入してください。 □ 用紙の枠内のみを自由に使用してください。裏面は使用できません。 □ 写真等を貼っても構いませんが、その場合は重ねて貼ったり、貼ったものを折ったりしないでください。 □ 作品をそのまま貼りつけることはせず、写真等撮影したものを貼りつけてください。 □ 上記ルールを守らないものは、規定違反とし、自己アピール用紙の提出が無かったものとみなします。枚数の制限を超えたものは 0 点とします。
②調査書	□在籍または出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください（直近学期の成績が反映されたもの）。 □ 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者含む）は、合格成績証明書を提出してください。 □ 高等学校卒業程度認定試験合格見込者は合格見込成績証明書を提出してください。 ※卒業後 5 年を経過し、調査書が発行できない場合は、卒業証明書及び成績証明書を提出してください。成績証明書も発行できない場合は、その旨を証明する書類を高校から発行してもらい、提出してください。 ※既卒生の場合は 2023 年 4 月 1 日以降に発行されたもの。 ※前期日程と中期日程を併願する場合は、調査書をそれぞれ提出してください。
③写真 1 枚	□ 出願以前 3 ヶ月以内に撮影した正面上半身脱帽の写真（タテ 4cm ×ヨコ 3cm。裏面に氏名を記入）を用意してください（前期日程と中期日程を併願する場合は、写真を 2 枚用意してください）。 ※この写真を「web 志願票（インターネット出願登録･入学検定料支払い後､出願登録サイトからダウンロード・印刷する）」の写真貼付欄に貼り付けてください。
④令和 6 年度大学入学共通テスト成績請求票	□ 大学入試センターから交付された令和 6 年度大学入学共通テスト成績請求票のうち、前期日程志願者は「国公立前期日程用」、中期日程志願者は「公立大学中期日程用」を用意してください。 ※この成績請求票を「web 志願票［前期日程］または［中期日程］」の成績請求票貼付欄に貼り付けてください。
⑤出願用封筒（角 2 サイズ）	□ A4サイズが入る市販の角 2 封筒を用意してください（前期日程と中期日程を併願する場合は、封筒を 2 枚用意してください）。 ※この封筒に出願書類一式を同封し、「封筒貼付用宛名シート（インターネット出願登録・入学検定料支払い後、出願登録サイトからダウンロード・印刷する）」を貼り付け、出願期間内に本学まで郵送してください。

イ　入学検定料支払い後に、インターネット出願登録サイトからダウンロードして印刷するもの

① web 志願票	□ 印刷（A4）し、他の出願書類とともに大学に郵送してください。 □ 写真貼付欄には、事前に準備した写真を貼付してください。 □ 成績請求票貼付欄には、事前に準備した成績請求票を貼付してください（前期日程と中期日程を間違えないよう注意すること）。
②封筒貼付用宛名シート	□ 印刷（A4、カラー推奨）し、各自が準備する出願用封筒（角２サイズ）に貼り付けてください。

（3）入学検定料

入学検定料	支払い方法	支払い手数料
17 , 000 円	• クレジットカード • コンビニ払い • ペイジー	600 円 ※支払方法に関わらず、別途、支払い手数料 600 円（税込）が必要です。

出願登録後、選択した支払方法により入学検定料の支払手続きを行ってください。検定料支払期限は、P . 4「3 . 出願日程」を確認してください。
なお、クレジットカードによる支払いの場合は、出願登録完了と同時に決済（入学検定料の支払）完了となりますので、出願登録後の支払手続きは不要です。

［入学検定料の返還］

一旦納入された入学検定料は以下①～④の場合を除き返還しません。①～③の場合は入学検定料 17 , 000 円から返還にかかる振込手数料を差し引いて返還します。返還を希望する場合は 2024 年 2 月 9 日（金）までに本学入試広報課に問い合わせてください。期日を過ぎてからの返還請求には応じません。

① 入学検定料を払い込んだが本学に出願しなかった場合
② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合
③ 出願書類、出願要件に不備があり、出願を受理されなかった場合
④ 出願書類受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等により出願資格がないことが判明した場合、13 , 000 円を返還します

（4）web 志願票の印刷、出願書類の郵送

入学検定料の支払い後、インターネット出願登録サイトから「web 志願票」及び「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、A4 サイズで印刷してください。
出願書類一式を出願用封筒（市販の角 2 サイズ）に同封し、封筒貼付用宛名シートを貼り付け、本学まで郵送（簡易書留・速達）してください（前期日程と中期日程を併願する場合は、それぞれの封筒で別々に郵送すること）。
本学入試広報課に持参しても構いません（窓口受付時間：9 : 00 から 17 : 00 まで。土曜日・日曜日・祝日の受付は行いません）。
※出願書類は出願期間最終日 17 : 00 必着（出願書類に不備のある場合は受理されません）

（5）受験票

出願受理後、試験日の 2 週間前を目途に、本学から「受験票ダウンロードメール」を登録のメールアドレスに送信します。メールが届いたら、インターネット出願登録サイトから受験票をダウンロードし、印刷（A4 サイズ）の上、試験当日に必ず持参してください。
試験日の 10 日前までに、「受験票ダウンロードメール」が届かない場合は、入試広報課まで連絡してください。

5. 出願についての諸注意

- インターネット出願登録サイトからの登録だけでは、出願手続きは完了しません。入学検定料を支払った上で、提出期間内に必要書類を簡易書留・速達で本学に送付する必要があります。
- インターネット出願登録に際し、志願者情報の入力・確認画面において、入力した内容（特に生年月日、電話番号、住所）に誤りがないか、十分に確認してください。
- 入学検定料支払い後の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、直ちに入試広報課まで連絡してください。
- 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- 一度受理した出願書類は返還しません。
- 国公立大学の学校推薦型選抜または総合型選抜の合格者は、当該大学の入学辞退の許可を得た場合を除き、他の国公立大学を受験しても合格者にはなりません（重複して入学手続を行った事実が判明した場合は、入学許可を取り消されることがあります）。
- 同一日程グループ内に属する複数の大学・学部に出願することはできません。
- 本学の前期日程と中期日程の併願は可能です。
- 国公立大学の前期日程の試験に合格し、3 月 15 日（金）までに入学手続を行った者は、公立大学中期日程の試験を受験しても、合格者とはなりません。
- 身体等に障がいのある志願者で、受験及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願前に十分時間に余裕を持って本学入試広報課に連絡してください。

6. 試験日程・選抜方法等

［前期日程］

<table>
<tr><td rowspan="6">前期日程</td><td>試験日</td><td colspan="2">デザイン学科
美術・工芸学科
建築・環境デザイン学科</td><td colspan="3">2024 年 2 月 25 日（日）</td></tr>
<tr><td>試験会場</td><td colspan="5">長岡造形大学（P.17「15. 試験会場案内」参照）</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td colspan="5">令和 6 年度大学入学共通テストの成績、出願書類及び個別試験の成績を総合して合否を判定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">集合時刻</td><td>選択 A</td><td rowspan="2">9:20</td><td rowspan="2">試験時間</td><td>選択 A</td><td>平面構成または鉛筆描写
9:40 ～ 12:40（180 分）</td></tr>
<tr><td>選択 B</td><td>選択 B</td><td>提案書（文章と図・絵による）
9:40 ～ 11:10（90 分）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="5">2024 年 3 月 2 日（土）</td></tr>
</table>

［中期日程］

<table>
<tr><td rowspan="9">中期日程</td><td rowspan="2">試験日</td><td>美術・工芸学科
建築・環境デザイン学科</td><td>2024 年 3 月 8 日（金）</td></tr>
<tr><td>デザイン学科</td><td>2024 年 3 月 9 日（土）</td></tr>
<tr><td>試験会場</td><td colspan="2">長岡造形大学（P.17「15. 試験会場案内」参照）</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td colspan="2">令和 6 年度大学入学共通テストの成績及び個別試験の成績を総合して合否を判定します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">集合時刻</td><td>美術・工芸学科</td><td>3 月 8 日（金）9:30</td></tr>
<tr><td>建築・環境デザイン学科</td><td>3 月 8 日（金）9:30 または 13:30
大学が指定する時刻を受験票で通知します。
志願者は選択できません。</td></tr>
<tr><td>デザイン学科</td><td>3 月 9 日（土）9:30 または 13:30
大学が指定する時刻を受験票で通知します。
志願者は選択できません。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">試験時間</td><td>美術・工芸学科</td><td>デッサンまたは立体造形（粘土）9:45 ～ 12:45（180 分）
面接　午後～（15 分程度）
※昼食は各自で用意してください</td></tr>
<tr><td>建築・環境デザイン学科</td><td rowspan="2">面接（15 分程度）</td></tr>
<tr><td>デザイン学科</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="2">2024 年 3 月 20 日（水）</td></tr>
</table>

※大学入学共通テスト科目についてはP.9「7. 一般選抜 科目選択･配点表」、個別試験の出題内容･持参用具については、P.10「8. 出願書類・試験科目インフォメーション」を参照してください。

7. 一般選抜　科目選択・配点表

日程		大学入学共通テストの利用教科・科目等				個別試験		出願書類	合計
		教科	科目等	配点	得点換算、条件等	科目	配点		
前期日程	選択A	国語	「国語」	出願時に2科目を選択するただし、数学からは1科目のみ 1科目100点 合計200点	100点 (200点満点を100点満点に換算する)	「平面構成」 「鉛筆描写」 から1科目選択	300点	調査書※ 10点 自己アピール用紙 10点	520点
		外国語	「英語」 リーディング、リスニング全て		リーディング50点 (100点満点を50点満点に換算する) リスニング50点 (100点満点を50点満点に換算する)				
		数学	「数学Ⅰ・数学A」または「数学Ⅱ・数学B」どちらか1科目		100点				
	選択B	国語	「国語」	必須 1科目 100点 合計 200点	100点 (200点満点を100点満点に換算する)	「提案書」 (文章と図・絵による)	100点	調査書※ 10点 自己アピール用紙 10点	520点
		外国語	「英語」 リーディング、リスニング全て		リーディング50点 (100点満点を50点満点に換算する) リスニング50点 (100点満点を50点満点に換算する)				
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」 *	得点上位2科目を大学が選択する 200点	100点 第1解答科目に限る				
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」 *						
		数学	「数学Ⅰ・数学A」 *		100点				
			「数学Ⅱ・数学B」 *		100点				
		理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 *		100点 2科目の合計点を1科目分として扱う				
			「物理」「化学」「生物」「地学」 *		100点 第1解答科目に限る				
中期日程	全学科共通必須科目	国語	「国語」	全学科必須 1科目 100点 合計 200点	100点 (200点満点を100点満点に換算する)	「面接」	200点	—	500点
		外国語	「英語」 リーディング、リスニング全て		リーディング50点 (100点満点を50点満点に換算する) リスニング50点 (100点満点を50点満点に換算する)				
	＋								
	学科別試験	学科	大学入学共通テスト			個別試験			
		デザイン学科	得点上位1科目を大学が選択する (前期日程 選択Bの科目表のうち＊を付した枠内の科目に限る)	100点	地理歴史、公民及び基礎を付さない理科については第1解答科目に限る 基礎を付した理科は2科目の合計点を1科目分として扱う	—	—		
		美術・工芸学科	—	—	—	「デッサン」 「立体造形」(粘土) から1科目選択	100点		
		建築・環境デザイン学科	数学 「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ・数学B」から1科目を出願時に選択	100点	100点	—	—		

※調査書が発行されない受験生においては、自己アピール用紙を20点とします
※大学入学共通テストで本学が利用する教科・科目を受験していない場合は、本学を受験できません

8. 出願書類・試験科目インフォメーション

前期日程	自己アピール用紙（出願書類）		評価のポイント	本学入学に向け、具体的な努力を行っており、それが示されているか 言語表現だけでなく、写真・図・絵等を効果的に配置し視覚的に表現できているか
	選択A	平面構成	出題範囲	平面構成
			試験時間	180分
			出題趣旨	平面を構成する造形力及び、色彩感覚の能力を見る。
			出題内容	テーマに基づき、支給されるイラストレーションボードに平面構成を行う。
			評価のポイント	テーマに対しての独自の発想力。テーマに即した色彩表現。対比・調和・動きなどを含む画面構成力。
			志願者が持参するもの（記載のないものは使用不可）	不透明水彩絵の具、筆（平筆、丸筆、面相筆など）、絵の具皿またはパレット、筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）、鉛筆削り用具（カッター等）、コンパス、三角定規（1組）、直定規（60cm程度が望ましい）、筆洗いバケツ、雑巾、時計（注）　※水差し持参可
			大学で用意するもの	ケント紙イラストレーションボード、草案用紙等
		鉛筆描写	出題範囲	鉛筆デッサン
			試験時間	180分
			出題趣旨	発想力、描写力、画面構成力を見る。
			出題内容	設問に従って画用紙ボードに描写する。
			評価のポイント	コンポジション・バランス・スペースなどを意識した画面構成力。モチーフ各々のプロポーション把握力。質感表現力。
			志願者が持参するもの（記載のないものは使用不可）	鉛筆（黒各種）、消し具（消しゴム、練り消しゴム）、鉛筆削り用具（カッター等）、ティッシュペーパー、時計（注）　※羽根ぼうき、ブラシ持参可
			大学で用意するもの	画用紙ボード、草案用紙等
	選択B	提案書（文章と図・絵による）	試験時間	90分
			出題趣旨	理解力、発想力、構想力及び表現力を見る。
			出題内容	設問に従って、指定された範囲で文章と図・絵により提案する。
			評価のポイント	出題意図を正しく理解できているか。論理的な思考ができているか。発想力、表現力、提案力が優れているか。
			志願者が持参するもの（記載のないものは使用不可）	筆記具（Bの鉛筆・シャープペンシル、消しゴム）、直定規、時計（注）
中期日程	必須科目	面接	試験時間	15分程度
			面接方式	個別面接（志願者1人に対し、面接官複数人）
			評価のポイント	一般選抜の求める人物像に合致しているか評価するとともに、本学への志望動機、志望する分野への理解度及びコミュニケーション能力を見る。
			その他	自己アピール等に必要な場合は作品を持参してください。（P.11「9. 面接（中期日程）時に作品を持参する場合の注意事項」参照）
	美術・工芸学科　選択科目	デッサン	試験時間	180分
			出題趣旨	描写力と構成力をもとに作品を構築する基本的な力と、作品を表現するための総合的な力を見る。
			出題内容	与えられた条件での鉛筆、木炭によるデッサン。
			評価のポイント	画面全体を考慮しながら対象を捉え、制作の意図と意思を的確に画面に展開できているか。
			志願者が持参するもの	デッサン用具一式（鉛筆、木炭、消し具等描画用紙に適したもの）、エスキース用スケッチブックまたはクロッキー帳等、筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）、時計（注）　※鉛筆、木炭以外の材料は使用できないが併用は可
			大学で用意するもの	画用紙、木炭紙、木製パネル、カルトン、イーゼル、描画用紙を固定するクリップ等、（モチーフ〈設問による〉）
		立体造形（粘土）	試験時間	180分
			出題趣旨	立体感覚、造形力を見る。
			出題内容	設問に従って粘土板上に表現する。
			評価のポイント	空間を意識し、構成表現されているか。モチーフやテーマが的確に表現されているか。意思・意図が明確に表されているか。
			志願者が持参するもの	筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）、時計（注）
			大学で用意するもの	粘土、粘土板、粘土ベラセット、草案用紙等、（モチーフ〈設問による〉）

（注）時計については、携帯電話及び計算・辞書・通信・撮影・翻訳等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可

9. 面接（中期日程）時に作品を持参する場合の注意事項（※前期日程は持参作品を提示する機会はありません）

以下の条件を遵守してください。条件を守らない場合、入学試験の運営に支障をきたす可能性がありますので、作品の学内への持ち込みをお断りすることがあります。

・志願者単独で、台車等の用具を使わずに持ち運びができること
・階段で上階まで独力で持ち運べること（エレベータは使用できません）
・作品の運搬で歩行に制約がでないこと
・梱包等の開梱に時間を要しないこと
・面接時間内に独力で提示できること（用具の貸し出しは行いません）
・大学の施設を破損または汚損しないこと
・容易に破損するような脆弱な作品でないこと（作品が破損した場合でも大学は責任を負いません）

※作品は面接控室で鞄等から取り出し、作品のみを面接室に持参する。
映像作品等は、パソコン、タブレット等を持参して構いません。ただし、面接室内でのパソコン等の操作時間も面接時間に含まれるので、直ちに作品を提示できるようにしてください。なお、電源等、器具の貸し出しは行いません。

10. 受験についての諸注意

1. 試験当日は受験票を持参してください。試験当日忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 試験室へは集合時刻までに入室してください。
3. 集合時刻から 20 分以上遅刻した場合、受験を認めません。ただし、試験当日交通機関の事故、災害等やむを得ない事情により、集合時刻に到着できない場合には、直ちに本学入試広報課に電話連絡を行い、指示を受けてください。
4. 試験時間中の退室は認めません。
5. 昼食が必要な者は各自用意してください（昼食の空容器等は各自で持ち帰ること）。
6. 事前に下見のための試験会場の立ち入りはできません。
7. 試験当日、付添者の控室はありません。また、校舎内への付添者の立ち入りもできません。
8. 入学試験のために宿泊が必要な場合は、志願者自身で手配してください。
9. 入学試験の作品・解答等の所有権、著作権は本学に帰属し、返却は行いません。また、当該作品・解答等は、本学発行資料及び大学 Web サイト等への掲載並びに進学相談会等での展示を行うことがあります。

〔不正行為について〕

1. 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、直ちに退室を命じ、失格（不合格）となります。また、警察に被害届を提出する場合があります。
   (a) 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど。）をすること。
   (b) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
   (c) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
   (d) 問題用紙、解答用紙を試験室から持ち出すこと。
   (e) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めること。
   (f) 試験時間中に、スマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
   (g) 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の道具を使用すること。
   (h) 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。

2．上記１以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記１と同様です。

(a) 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の道具及びスマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末等の電子機器類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
(b) 試験時間中にスマートフォンや携帯電話、時計等の音（着信･アラーム･振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
(c) 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
(d) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
(e) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
(f) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

11. 合格発表

合格発表日 10：00 に、合格者の受験番号を本学学生エントランスに掲示するとともに、本学ホームページに掲載します。また、合格者には速達郵便で通知します。

合否に関する電話等による問い合わせには一切応じません。

12. 入学手続

合格者には合格通知とともに入学手続書類を送付します。下記の入学手続期間内に、入学手続時納付金を納入し、入学手続に必要な書類を必ず簡易書留・速達で郵送してください。
（入学手続時納付金については、P．13「13．初年度納付金」を参照）
一旦納付された入学料は返還しません。

〔入学手続期間〕

日程	入学手続期間
前期日程	2024 年 3 月　4 日（月）～ 3 月 15 日（金）
中期日程	2024 年 3 月 21 日（木）～ 3 月 27 日（水）

※入学手続書類は入学手続期間最終日 17：00 必着

注意事項：入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱います。
入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学へ入学手続を行うことはできません。
なお、前期日程試験の入学手続完了後に、本学及び他の国公立大学の中期・後期日程試験を受験してもその合格者とはなりません。

※公立大学協会ホームページ（https：//www．kodaikyo．org/）参照

〔追加合格〕

入学手続状況により欠員が生じた場合、3月28日（木）から追加合格により欠員を補充します。この場合、合格通知は出願時に登録された電話番号に電話連絡します。入学の意思については直接本人に確認しますので、確実に連絡が取れるようにしておいてください。

13. 初年度納付金

【長岡市内在住者】

内　訳		入学手続時納付金	後　期　分	備　考
入　学　料		141,000円	—	入学時のみ
授　業　料		267,900円	267,900円	
実　習　料		25,000円	25,000円	
代理徴収	学生会費	4,000円	—	
	保護者会費	10,000円	—	
	校友会費	10,000円	—	
合　計		457,900円	292,900円	

【長岡市外在住者】

内　訳		入学手続時納付金	後　期　分	備　考
入　学　料		282,000円	—	入学時のみ
授　業　料		267,900円	267,900円	
実　習　料		25,000円	25,000円	
代理徴収	学生会費	4,000円	—	
	保護者会費	10,000円	—	
	校友会費	10,000円	—	
合　計		598,900円	292,900円	

※１「長岡市内在住者」とは、2024年４月１日現在において、本人又はその配偶者もしくは１親等の親族が引き続き１年以上長岡市内に住所を有している者をいいます。

※２ 入学手続時納付金は入学手続期間内に納入していただくものです。ただし、日本学生支援機構の給付型奨学金に申請中の方または採用候補者の方は、入学手続期間内の納付を猶予される場合があります。

※３ 後期分については10月下旬頃口座振替により納付していただきます。

※４ ノートパソコンの所有が必須となります。推奨モデル及び特別販売などの詳細は合格者全員にお知らせします。

14. 個人成績の開示

志願者本人から申請があった場合、2024 年度入学試験の個人成績を以下の要領で開示します。

1. 開示する内容

次の①及び②を開示します。

① 一般選抜個別試験等の得点

② 大学入学共通テストの科目別得点のうち、本学が合否判定に利用した科目の換算後の総合得点

3. 申請期間

2024 年 5 月 7 日（火）～ 5 月 31 日（金）　※期間内必着

4. 申請方法

大学窓口で直接申請する方法と郵送で申請する方法があります。どちらも開示結果は 1 週間程度で簡易書留にて郵送します。

（1）窓口で直接申請（申請者は志願者本人に限ります）

必要書類等を用意し、開示期間の土・日・祝・大学休業日を除く 9:00 ～ 17:00 までに本学の事務局窓口で申請してください。

（2）郵送で申請

必要書類等を本学入試広報課宛に郵送してください。

【必要書類等】

① 個人別成績開示申請書（本要項の次ページを印刷し、必要事項を記入）

② 本学受験票

③ 現住所確認書類（住民票、保険証（両面の写）、運転免許証（写）、公共料金の領収書（写）のいずれか）

④ 返送用封筒（長 3 封筒に定形（25g まで）簡易書留郵便料金（434 円※）の切手を貼り、志願者本人の住所氏名を記入）

※他の入学試験と同時に開示を申請する場合は定形（50g まで）簡易書留郵便料金（444 円※）の切手を貼ること。

※なお、2024 年 5 月までに郵便料金が改定された場合は、改定後の金額分の切手を貼ってください。

【個人別成績開示申請先】

長岡造形大学　入試広報課

〒 940-2088 新潟県長岡市千秋 4 丁目 197 番地　Tel. 0258-21-3331

個人別成績開示申請書

申請日	2024 年　5　月　　日

長岡造形大学長 殿

2024 年度長岡造形大学入学試験の成績について、開示を申請します

本学受験番号		生年月日	西暦 年　　月　　日
フリガナ			
氏　　名			
入試区分 （［前期日程］［中期日程］のうち該当するものに○をつけてください）	一般選抜　　［前期日程］ ［中期日程］		
受験学部・学科	造形学部　　学科		
現在の住所	（〒　　―　　）		
	電話番号		
出願時の住所（現在と異なる場合のみ）	（〒　　―　　）		
	電話番号		

注意事項：
・太枠の中を記入してください。記入漏れがあった場合、成績を開示できません
・申請期間は 2024 年 5 月 7 日（火）～ 5 月 31 日（金）です　※期間内必着

15. 試験会場案内

長岡造形大学

路線バス

越後交通路線バス：JR長岡駅大手口２番バス乗り場から、江陽（こうよう）環状線または江陽団地行きに乗車、約15分、「長岡造形大学前」下車、徒歩約１分。料金270円（片道：2023年７月現在）。

車の場合

・長岡北スマートIC

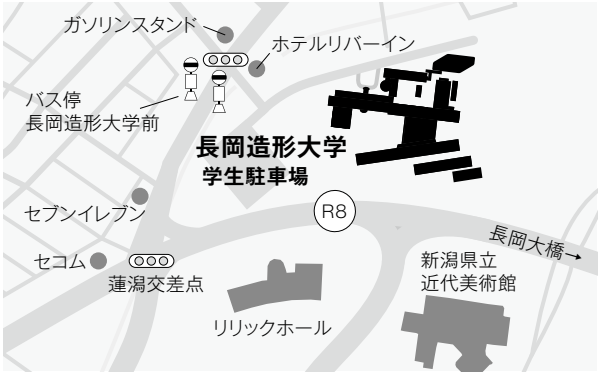
東京方面から：長岡北スマートIC出口を出て交差点を左折し、蔵王橋方面へ進む。次の信号を右折し、次の交差点を左折

新潟方面から：長岡北スマートIC出口から出てすぐの信号を直進し、次の交差点を左折

・長岡IC

長岡ICから国道８号線を長岡市内（北）へ向かい、車で約５分。蓮潟（はすがた）交差点を左折、次の信号を右折

●大学付近案内



●長岡駅大手口バス乗り場

※所要時間はあくまで目安です

※以下の要項は一般選抜の出願資格（9）の「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある者」として入学資格認定を必要とする者にのみ適用される要項です。
※高等学校卒業または卒業見込の者はこの書類は不要です。

長岡造形大学入学試験出願資格認定審査要項

学校教育法施行規則第 150 条第 7 号により本学造形学部の入学試験へ出願しようとする者は、事前に本出願資格認定審査を受け、出願資格を認定された場合に限り出願できるものとします。

出願資格認定審査の対象者

本学に入学する意思があり、18 歳に達している者及び 2024 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者で次の条件のいずれかを満たす者

（1）中学校卒業後、専修学校や各種学校等の教育施設で 3 年以上の学習をしている者
（2）社会における実務経験や資格を有している者
（3）日本の大学で科目等履修生として在籍中又は在籍していた者
（4）その他本人が高等学校卒業と同等以上の学力を有すると思う者

申請に必要な書類

申請者全員に必要な書類
①出願資格認定審査申請書（本学指定様式：本学に連絡し、取り寄せてください）
②最終学歴の卒業（修了）証明書
③ 2024 年 3 月 31 日までに 18 歳に達することを証明することができる書類（運転免許証、健康保険証、パスポートのコピー等）

出願資格（1）に該当する者
・当該教育施設の教育課程がわかる書類及び当該学校での学習歴を証明できる書類

出願資格（2）に該当する者
・実務経験の期間及び内容を証明できる書類または取得した資格を証明できる書類
・出願資格認定審査申請理由書

出願資格（3）に該当する者
・科目等履修生の在学（在籍）証明書及び単位取得証明書
・出願資格認定審査申請理由書

出願資格（4）に該当する者
・出願資格認定審査申請理由書

また複数の出願資格に該当する者は、それぞれの申請書類を合わせて提出してください。

審査方法

審査基準に基づき、提出された書類の内容を審査します。

審査基準

出願資格（1）に該当する者

　当該学校での学習内容の授業時間数、履修科目、単位数が高等学校学習指導要領に準じているか。

出願資格（2）に該当する者

　社会における実務経験や取得した資格の内容が、本学学部の教育目的、教育課程に照らし相応しい内容であるか。

出願資格（3）に該当する者

　日本の大学の科目等履修生としての学習内容が、高等学校の基礎科目の理解がなされている内容であるか。

出願資格（4）に該当する者

　本人から提出された書類の内容が、高等学校を卒業した者と同等以上であると思われる内容であるか。

また複数の出願資格に該当する者は、それぞれの提出書類の内容を総合的に審査します。

申請書類の提出方法

申請書類を一括取り揃え、必ず簡易書留にて郵送してください。また、封筒の表に「出願資格認定審査申請書類在中」と朱書してください。ただし、やむを得ない場合は本学入試広報課まで持参しても構いません。
（窓口受付時間：9：00 から 17：00 まで。土曜日・日曜日・祝日の受付は行いません）

申請書類の受付期間

2023 年 8 月 31 日（木）まで

審査結果の通知

審査結果については、申請後概ね 1 ヶ月以内に申請者宛に郵送により通知します。出願資格が認められた者には、「長岡造形大学出願資格認定書」を送付します。「長岡造形大学出願資格認定書」の交付を受けた者は、本学造形学部の入学試験に出願することができます。入学試験に出願の際は必ず、「長岡造形大学出願資格認定書」のコピーを出願書類に添付してください。

その他

個別審査の時点において学習歴が修了見込である者が、認定を受け本学の入学試験に合格し本学に入学する場合には、改めて必要な書類の提出を求めます。

申請書類の請求、お問い合わせ先

巻末「入学試験に関する問い合わせ」を参照してください。

一般選抜（前期日程）模擬問題

平面構成　180分

模擬問題１　※この問題は2022年度一般選抜［前期日程］で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

モチーフを活かして「かわいさ」をテーマに美しい色彩構成をしなさい。

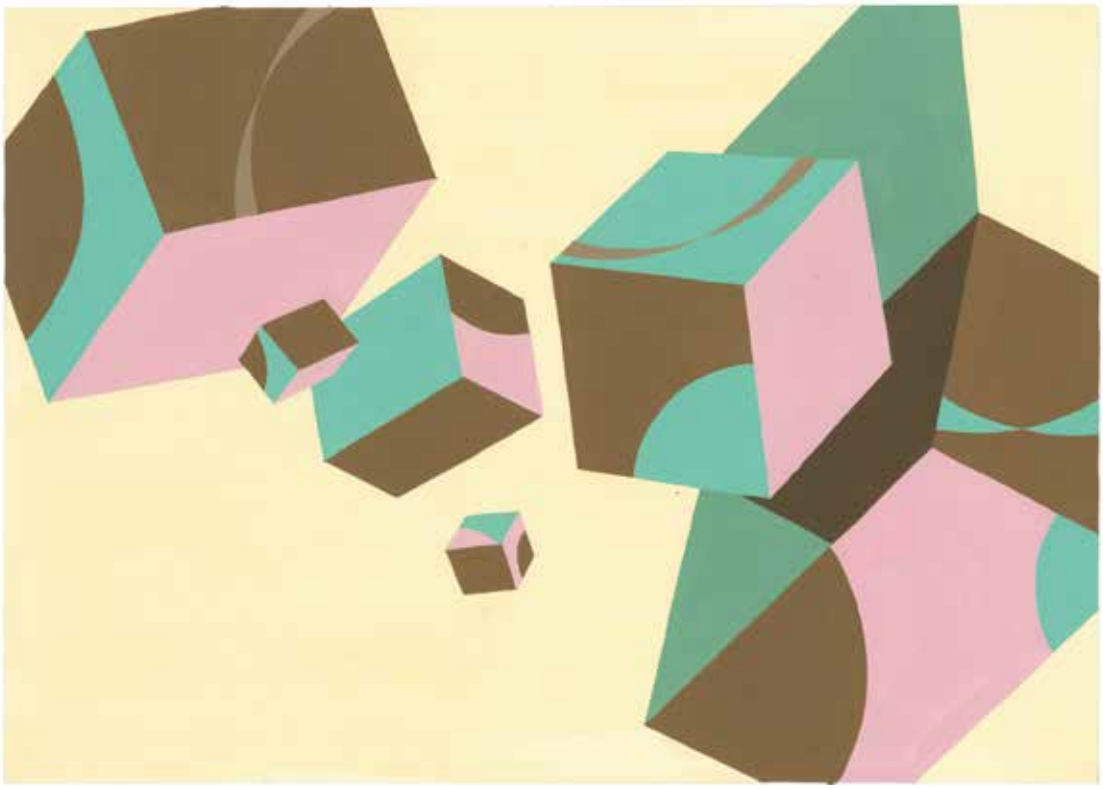
〈モチーフ〉

任意の６面体のBOX

〈条件〉

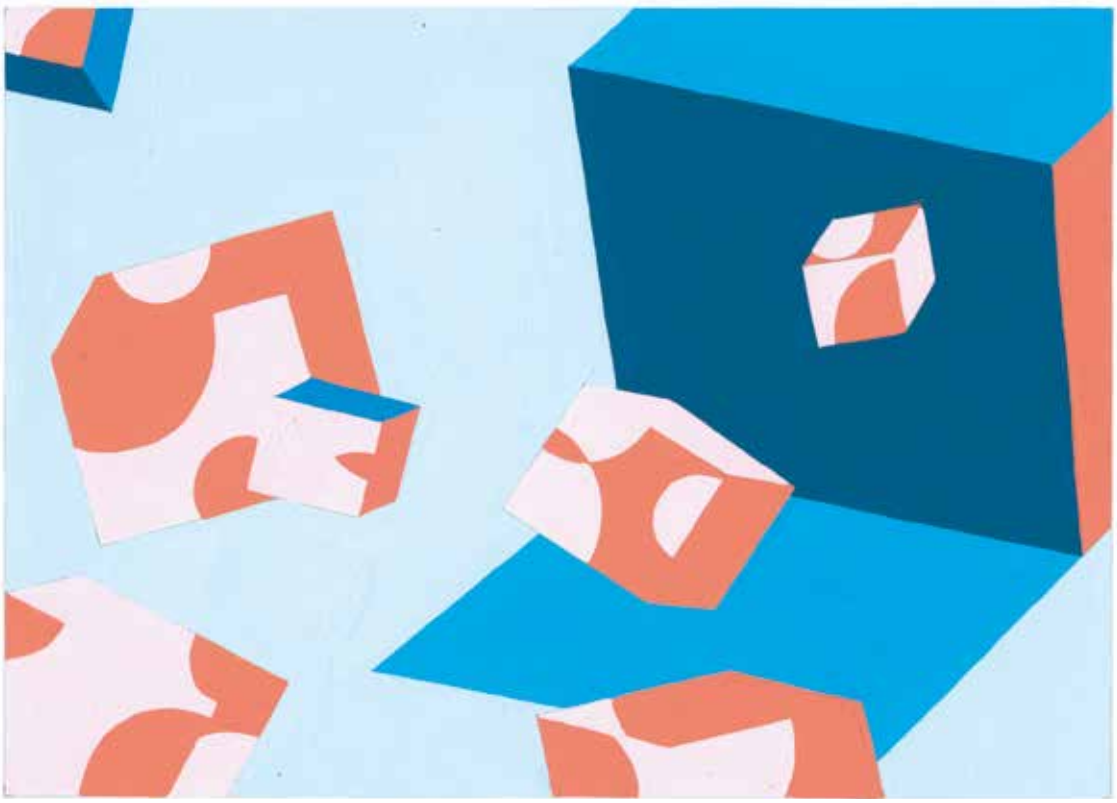
1）　与えられたA3イラストボード横位置中央に、縦210mm×横297mmの長方形を描き、その長方形内を画面とする。
2）　BOXは６面体とし、縦・横・高さ・比率は自由とする。
3）　BOXは蓋付きを想定しても良い。（開閉可）
4）　BOXの色・柄の設定は自由とする。
5）　BOXの数は自由とする。
6）　BOXは画面からはみ出しても良いが、元の形が分かる範囲とする。
7）　直線・円弧のみで表現する。
8）　図形の輪郭線と直線・円弧には幅を持たせない。
9）　構成する要素となる色面は、全て定規とコンパスを使って作れる形のみとし、自由曲線は認めない。
10）BOXの影や台は表現しても良いが、BOX以外のモチーフは使用してはならない。
11）使用する色数は自由。画面内は混色目的以外での無彩色（白、黒、灰色）と蛍光色の単独の使用は不可とする。
12）彩色は平塗りのみとし、ぼかし、かすれ、にじみ等の表現は不可とする。
13）BOXの表現は、平面的な表現や立体的・空間的な表現など表現方法は自由とする。
14）画面内は余白を残さず彩色する。また、画面外は彩色せず、イラストボードの白地のまま残す。
15）指定された用具のみを使用する。

●作品例



●作品例

●作品例



一般選抜（前期日程）模擬問題

平面構成　180分

模擬問題２　※この問題は2023年度一般選抜［前期日程］で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

モチーフを活かして「音」をテーマに美しい色彩構成をしなさい。

〈モチーフ〉

任意の四角錘

〈条件〉

1）　与えられたA3イラストボード横位置の中央に、縦210mm×横297mmの長方形を描き、その長方形内を画面とする。
2）　四角錘の底面は正方形とし、高さは自由とする。
3）　四角錘の色・柄の設定は自由とする。
4）　四角錘の数は自由とする。
5）　四角錘は画面からはみ出しても良いが、元の形が分かる範囲とする。
6）　画面内は余白を残さず彩色する。また、画面外は彩色せず、イラストボードの白地のまま残す。
7）　直線・円弧のみで表現する。
8）　図形の輪郭線と直線・円弧には幅を持たせない。
9）　構成する要素となる色面は、全て定規とコンパスを使って作れる形のみとし、自由曲線は認めない。
10）四角錘以外のモチーフは使用してはならない。
11）使用する色数は自由。画面内は混色目的以外での無彩色（白、黒、灰色）と蛍光色の単独の使用は不可とする。
12）四角錘の表現は、平面的な表現や立体的・空間的な表現など表現方法は自由とする。
13）指定された用具のみを使用する。
14）描いた「音」の色彩構成にタイトルをつけて、回答用紙表面の画面外左下余白に鉛筆で記入すること。

●作品例

タイトル：
くるくる

●作品例

タイトル：
なつかしくて
わくわくする音

●作品例

タイトル：
暮れの演奏会

一般選抜（前期日程）模擬問題

鉛筆描写　180分

模擬問題１　※この問題は2022年度一般選抜［前期日程］で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

以下の条件に従い、「手」を鉛筆描写しなさい。

〈条件〉

1）与えられたモチーフ「PETボトル」と構成し、次のことに注意して描写すること。
- モチーフの扱いは、つぶす、ねじるなど形状を変更しても良いが、その際は水がこぼれないように注意すること。
- モチーフに入っている飲料水の量は自由とする（水量調整のための不要な水は、所定の容器に捨ててよいが、水を捨てるための離席は試験開始10分後までとする）。
- 水がこぼれないように、キャップを閉めて作画すること。

2）解答用紙の取り扱いは次の指示に従うこと。
- 解答用紙（B3画用ボード）は、縦、横のいずれの向きで使用しても構わない。
- 解答用紙の白い面に描くこと。

3）指示された用具のみを使用すること。

●作品例

●作品例

一般選抜（前期日程）模擬問題

鉛筆描写　180分

模擬問題２　※この問題は2023年度一般選抜［前期日程］で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

以下の条件に従い、「手」と「アルミホイル」を鉛筆描写しなさい。

〈条件〉

1)「手」と与えられた「アルミホイル」を構成し、次のことに注意して描写すること。
- アルミホイルは箱から取り出し、モチーフとする。
- 箱はモチーフとしない。
- モチーフの扱いは、折る、破るなど形状を変更しても良い。

2) 解答用紙の取り扱いは次の指示に従うこと。
- 解答用紙（B3画用ボード）は、縦、横のいずれの向きで使用しても構わない。
- 解答用紙の白い面に描くこと。

3) 指示された用具のみを使用すること。

●作品例

●作品例

一般選抜（前期日程）模擬問題

提案書（文章と図・絵による） 90分

模擬問題１ ※この問題は2022年度一般選抜［前期日程］で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

あなたの地元の自治体は、観光客や移住者を増やすためにさまざまな施策を行なっている。あなたはその自治体から依頼を受け、街の魅力をPRするための「すごろく」を制作することになった。

自治体は既に、観光名所や有名店を紹介する地図や情報誌を発行している。今回の「すごろく」はそれらとは異なり、その街でできる体験を伝え、観光や移住で訪れるきっかけになるものが求められている。街に住む人しか知らないような場所や出来事を掲載したり、特定のテーマに絞った「すごろく」としたりすることも、歓迎される。

これに関して、以下の問いに答えよ。

問１ （1）対象とする街を選定しなさい。

その際には、あなた自身の地元と言える街を選定すること（現在住んでいる街、通っている高校がある街、かつて長く住んだ街など）。範囲は市区町村の全体でも、市区町村の一部の町や丁目でも、あるいは商店街や、神社や山の周辺などのエリアを指定してもよい。

解答欄には「○○県○○市」「○○県○○市○○町○丁目」「○○県○○町○○商店街」などのように、都道府県名から順に記載すること。

（2）選定した街がどのような街なのかを、100字以内で説明しなさい。

問２ その街で、あなたはどのような人（観光客または移住者）に、どのような体験をしてほしいと考え、そのためにどのような「すごろく」を制作するのかを、200字以内で説明しなさい。

問３ 「すごろく」の盤面を、解答用紙に指示されたスペースに表現しなさい。ただし、以下の条件を守ること。

〈条件〉

- 盤面の大きさは25cm×25cmである。
- 「スタート」と「ゴール」（必ずしもこの名称を用いなくてもよい）を含め、マス目の数は15以内とすること。
- 「すごろく」のタイトルも盤面内に記載すること。
- 特別なルールなどがあれば、それも盤面内に記載すること。
- 使用するサイコロは、出目が１～４の「４面サイコロ」とする（正４面体の頂点の周囲に描かれている数字で、出目を判定する。下図の場合、出目は4）。

解答のポイント

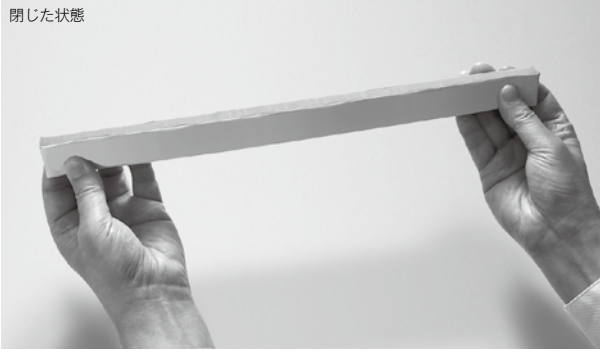
- 問題の内容や社会的背景が理解できているか。
- 選定した街の特徴や価値などを見いだせているか。
- ターゲットとなる人物像を適切に把握しているか。
- ターゲットのニーズやウォンツに対し、効果的な訴求内容となっているか。
- 「すごろく」は上記目的に合致しているか。またゲームとしての楽しみや独創性はあるか。
- 「すごろく」の盤面を含むビジュアル的表現はすぐれているか。
- 「すごろく」のタイトルも含め、適切な言語表現がなされているか。

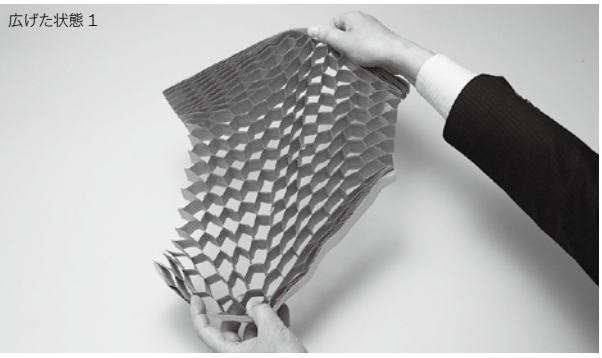
模擬問題 2　※この問題は 2023 年度一般選抜［前期日程］で使用された問題を一部改編したものです。

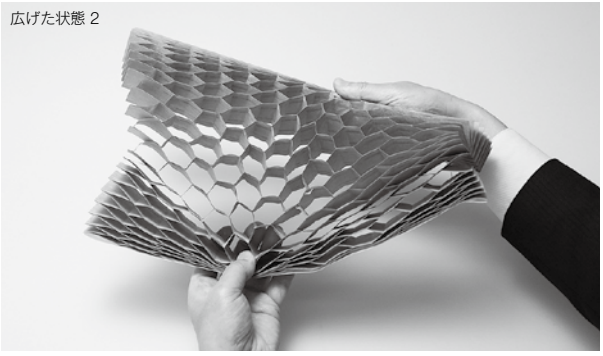
〈問題〉

“PRISONERS’ INVENTIONS”という本がある（Temporary Services他著，Whitewalls Inc，2005）。そこには刑務所に収監された囚人たちが、与えられた数少ない物資をうまく使って新しいものを生み出した事例が、たくさん掲載されている。紐とクリップと新聞紙を組み合わせてハンガーをつくったり、濡らしたトイレットペーパーを固めてサイコロにして遊んだり。あなた自身も、段ボール箱を机にしたり、傘を使ってゴルフをしたりした経験があるかもしれない。このように人は、既存の物の特徴をうまく活かして、思わぬ使い方を発明することがある。

さて、手元に配られているのは「チェーンポット」という農業用の製品である。板状に広げて土を入れ、一つ一つのポットで野菜などの苗を育て、最後は小分けにして畑に定植することができる（下写真）。







問１　“PRISONERS’ INVENTIONS”を参考にして、チェーンポットの独自の使用方法を考案し、解答用紙に指定された枠内に、わかりやすく図解しなさい。提案のタイトルや、使用時のおおよその寸法を含めること。提案の際の条件は、下記の通りである。

- チェーンポットを加工したり、複数個用いたり、他のものと組み合わせたりしてもよい。
- 形状と挙動がチェーンポットと同じであれば、大きさや素材、色などを変更したものを用いてもよい。
- 特定の使用者や、使用環境を想定してもよい。

問２　問１で回答した使用方法について、200文字以内の文章で説明しなさい。チェーンポットの形状や挙動の特徴がどのように活かされているか、および、提案する使用方法により生じるメリットを、説明に含めること。

解答のポイント

- 配布された「チェーンポット」を変形したり加工したりしながら観察し、その物理的特性の面白さをしっかりと洞察できているか。
- それを元に、独自性の高い提案ができているか。特にこの問題では、モチーフが全受験生で同じなので、深い洞察や多様なアイディア展開ができなければ、他の受験生と似たような提案となってしまう。
- 提案した使用方法について、使用者、使用環境、寸法などを含めて、具体的にわかりやすく図解できているか。
- チェーンポットの特徴からデザイン提案、そのメリットに至るまでの流れを、論理的に説明できているか。

一般選抜（中期日程）
学科別試験（美術・工芸学科）模擬問題
デッサン 180分

模擬問題１ ※この問題は2022年度一般選抜［中期日程］で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

以下の条件に従い、与えられたモチーフ『パプリカ』『ステンレスボール』『卵２個』『A3色紙』を自由に描きなさい。

〈条件〉

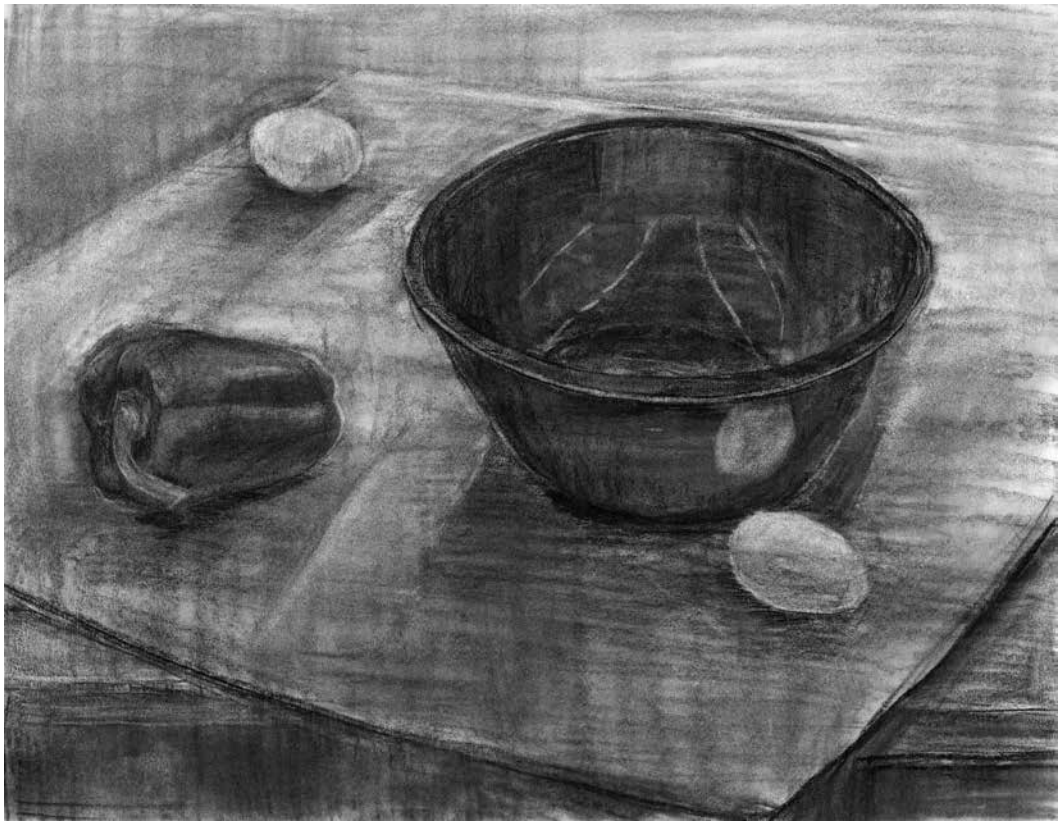
1）解答用紙（描画用紙）は各自の用いる描画材により、木炭紙大画用紙または木炭紙どちらかを選択すること。木炭紙を選択した場合は下敷き用木炭紙を使用しても良い。

2）解答用紙は、縦、横のいずれの向きで使用しても構わない。

解答のポイント

与えられたモチーフの質感や素材としての特性を活かした柔軟な発想、それらの画面への構成力と描写力を問います。木炭紙大の大きな画面に対して、３時間という短い時間の中で、ものと空間のありようを、的確な描写力と自由な構想力をもって画面を作ることができるかを問います。

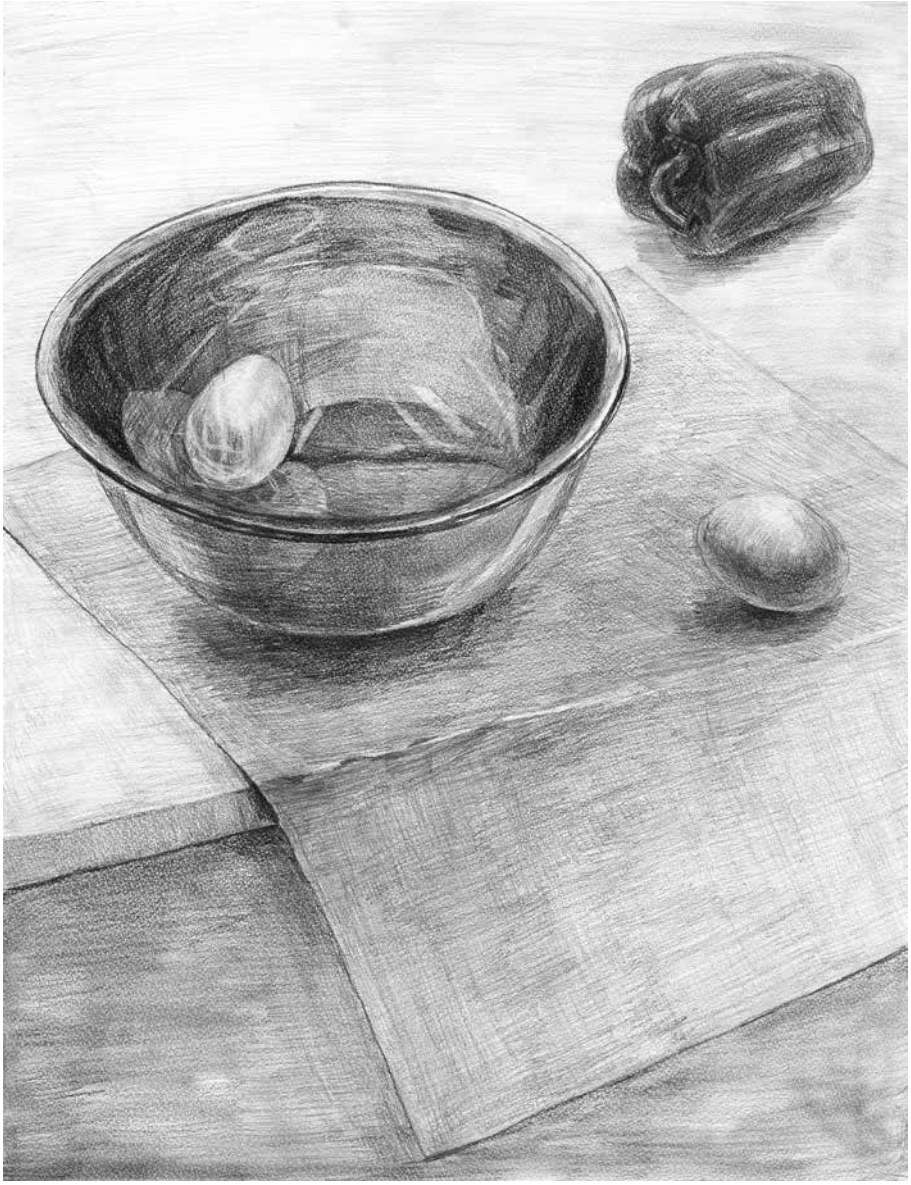
●作品例



評価のポイント

逆光の光をとらえ、木炭の階調が豊かで美しい作品である。個々のモチーフの素材感と存在感に意識が向けられ、リアリティーを感じさせる。パプリカのヘタやボールのヘリなど、個々のモチーフの特徴をとらえ、描きどころのポイントが押さえられている。モチーフの前後関係をあらわす個々の表現を工夫することで、画面全体の空間をより表現できるとなお良い。

●作品例



評価のポイント

色紙を折り曲げることで、モチーフへの光に変化をつけ、表現に幅を持たせている。また、折り目に素材の特徴を見せることに成功し、ゆたかな発想力を感じさせる作品である。ボールの中に入れた卵に反射した光を描いたり、ボールに映り込んだ像を描いたりなど、随所に丁寧さと的確な描写力が表現された作品である。パプリカ・ボール・卵を画面の上半分にまとめ、下半分は要素をおさえた構図にも構成力を感じる。

一般選抜（中期日程）
学科別試験（美術・工芸学科）模擬問題
デッサン 180分

模擬問題２　※この問題は2023年度一般選抜［中期日程］で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

以下の条件に従い、与えられたモチーフ『紙箱２個』『毛糸』『レモン』を自由に描きなさい。

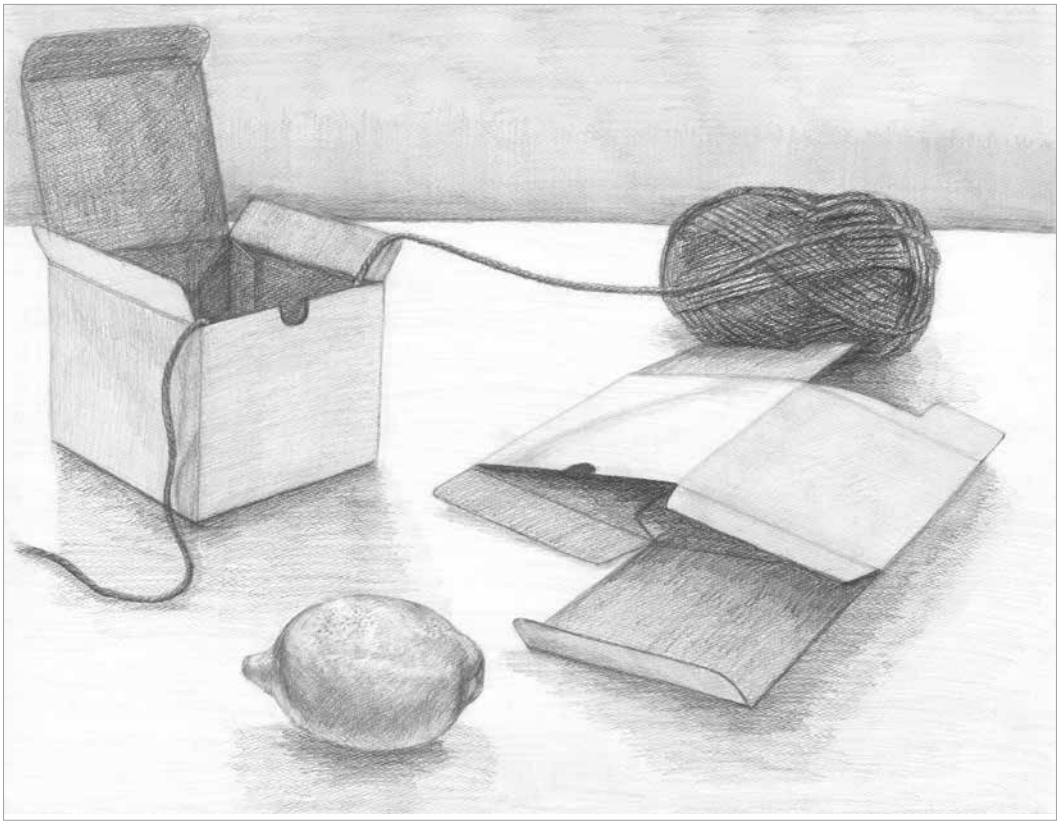
〈条件〉

1）解答用紙（描画用紙）は各自の用いる描画材により、木炭紙大画用紙または木炭紙どちらかを選択すること。木炭紙を選択した場合は下敷き用木炭紙を使用しても良い。
2）解答用紙は、縦、横のいずれの向きで使用しても構わない。
3）紙箱の組み立て方は任意とする。
4）毛糸のラベルは外すこと。ラベルはモチーフとしない。

解答のポイント

紙箱、毛糸、レモンの３つのモチーフを木炭紙大の画面でどのように捉えるか、構成力、描写力を問います。モチーフの描写のみならず、それらを矩形の画面との関係でいかに成立させるか。大きな画面に対して３時間という短い時間の中で、ものと空間のありようを、柔軟で自由な発想を基に画面を構想して、的確な描写と合わせて画面を作ることができるかを問います。

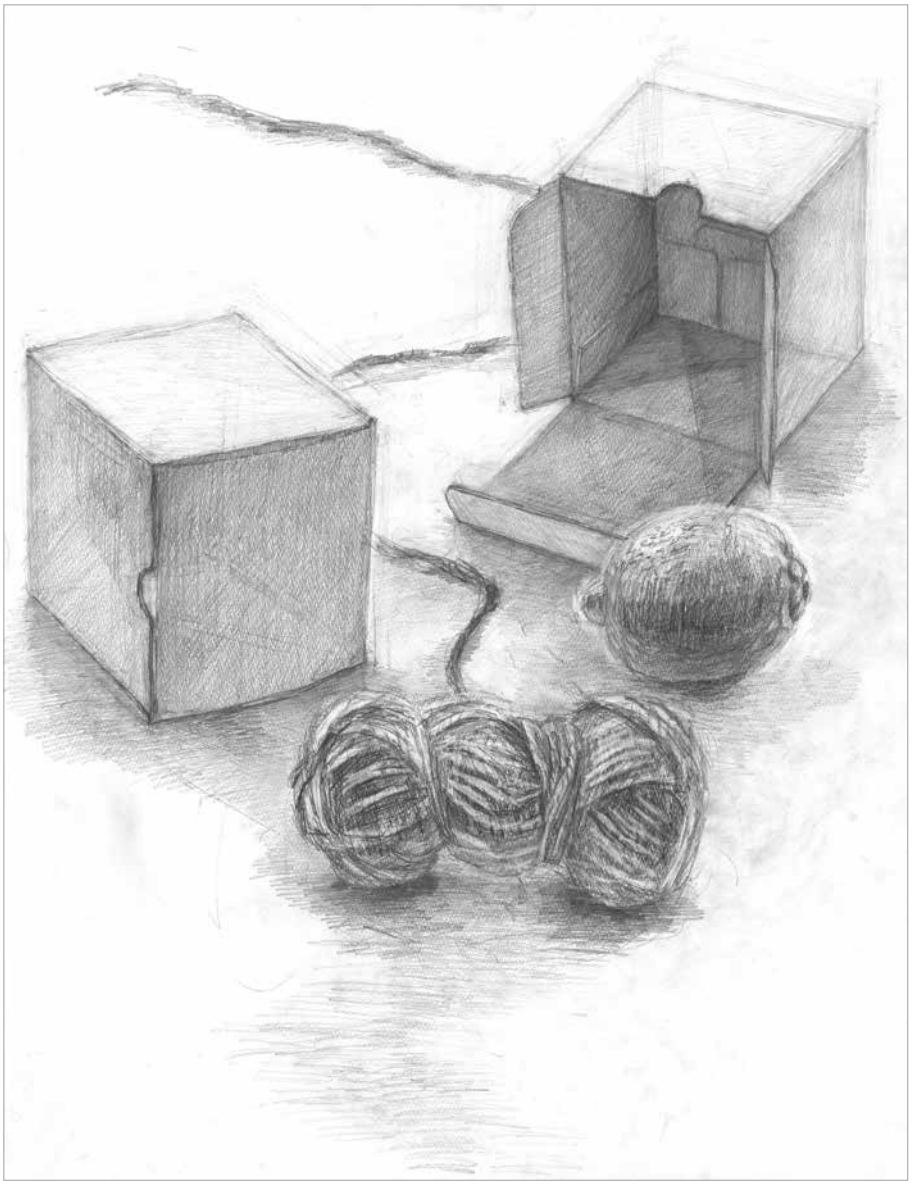
●作品例



評価のポイント

画面全体にモチーフをバランスよく配置しているが、それぞれ均等に力を入れた描写によって視点がやや散漫に見える。また、画面構成の意図が明確に表現されるとよい。モチーフをひとつひとつ観察し丁寧に描写しているところが評価できる。

●作品例



評価のポイント

縦構図の中でやや画面上部に重心を置くような構成は意図を感じる。 手前から奥へと毛糸を主軸に視線を誘導するような構成は面白い。 モチーフの形、色、素材感の表現は弱いが、具体的な描写を避けることで、やわらかい空気感を表現しているところが評価できる。

一般選抜（中期日程）
学科別試験（美術・工芸学科）模擬問題
立体造形（粘土）180 分

模擬問題 1　※この問題は 2021 年度一般選抜［中期日程］の模擬問題として作成されたものです。

〈問題〉

以下の条件に従い、『風』をテーマに自由に立体表現しなさい。

〈条件〉

1）解答作品は解答用塑造板上からはみ出しても良いが、安定した状態を保てるようにすること。
2）解答作品は解答用塑造板から高さ 30㎝以内とする。
3）配布された道具のみを使用し、それらを加工しないこと。
4）解答作品には異物を入れないこと。
5）配布された粘土は全て使用しなくても良い。
6）草案用紙はスケッチワーク以外には使用しないこと。

●作品例　（作品は実際の受験者の作品ではありません）　参考作品素材：水粘土 4kg

解答のポイント

- イメージされる形態は、テーマを表現しているか。
- 板上空間に的確な構成が成されているか。
- 意思・意図が明確に現されているか。

評価のポイント

- 出題の「風」という言葉のイメージが明快に形作られている。
- 立体構成として、空間と形態の関係性が意識されている。
- 粘土表現を心得ている。
- 稜線の流れが美しい。

模擬問題 2　※この問題は 2023 年度一般選抜［中期日程］で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

以下の条件に従い、『動き』をテーマとして自由に立体表現しなさい。

〈条件〉

1）作品にはタイトルをつけ、タイトル票に記入すること。
2）解答作品は解答用塑造板上からはみ出しても良いが、安定した状態を保てるようにすること。
3）配布された道具のみを使用し、それらを加工しないこと。
4）解答作品には異物を入れないこと。
5）配布された粘土は全て使用しなくても良い。
6）草案用紙はスケッチワーク以外には使用しないこと。

●作品例　（作品は実際の受験者の作品ではありません）　参考作品素材：水粘土 4kg

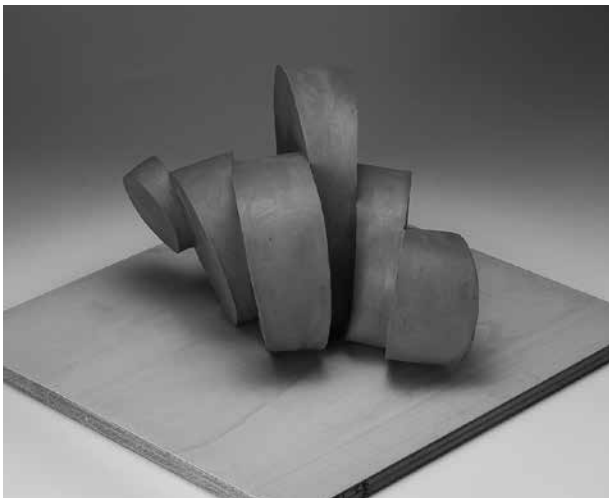
タイトル：回転軌道

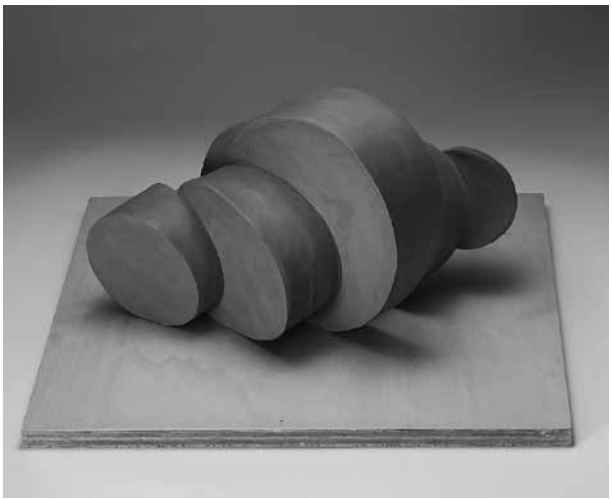
解答のポイント

- 言葉のイメージを、どのように捉え解釈しているか。
- 板上空間に的確な構成が成されているか。
- アイデアが明確に表現されているか。

評価のポイント

- イメージされた形態が、出題された「動き」という言葉を抽象的造形物として表現されている。
- 空間と形態の関係を意識した立体構成となっている。
- 幾何学的な造形への発想・展開が面白い。





様式１

受験番号 ※

※欄は記入しないでください

長岡造形大学 2024年度一般選抜［前期日程］ 自己アピール用紙

志望学部	造形学部		
志望学科	デザイン学科　　美術・工芸学科　　建築・環境デザイン学科		
フリガナ 氏名		出身校	高等学校 学校 高認

自由に自己アピールをしてください（枠内のみ使用、裏面使用不可）

入学試験に関する問い合わせ

長岡造形大学　入試広報課

[受付時間]	月～金　9:00 ～ 17:00（土・日・祝を除く）
[大学休業期間]	2023 年 8 月 10 日（木）～ 2023 年 8 月 16 日（水）
	2023 年 12 月 28 日（木）～ 2024 年 1 月 4 日（木）

〒 940-2088 新潟県長岡市千秋 4 丁目 197 番地
Tel. 0258-21-3331　Fax. 0258-21-3956
E-mail nyushi@nagaoka-id.ac.jp

公立大学法人
長岡造形大学
Nagaoka Institute of Design